

バス事業者部会の検討状況について

千葉市地域公共交通活性化協議会バス事業者部会について

～バス事業者部会のMission～

(仮称)千葉市地域公共交通計画に記載する、本市周辺におけるバス交通の「目指すべき将来像」や「必要となる取組(行政・事業者・市民)」、「目標設定」等について議論する。

＜検討スケジュール＞

第1回部会(9/30 開催)

- 本市の地域公共交通の現状、問題点及び課題の整理
- 地域公共交通の活性化に向けた取組みの方向性(千葉市試案)
- 今後の進め方について →施策メニュー案を事務局より提示し、照会を実施。

11/4、5 実務担当者WGを開催

第2回部会(1/15 開催)

- 「(仮称)千葉市地域公共交通計画」に位置付ける施策等について意見交換

第3回部会(4～5月頃 開催予定)

- 「(仮称)千葉市地域公共交通計画」に位置付ける施策等について意見交換

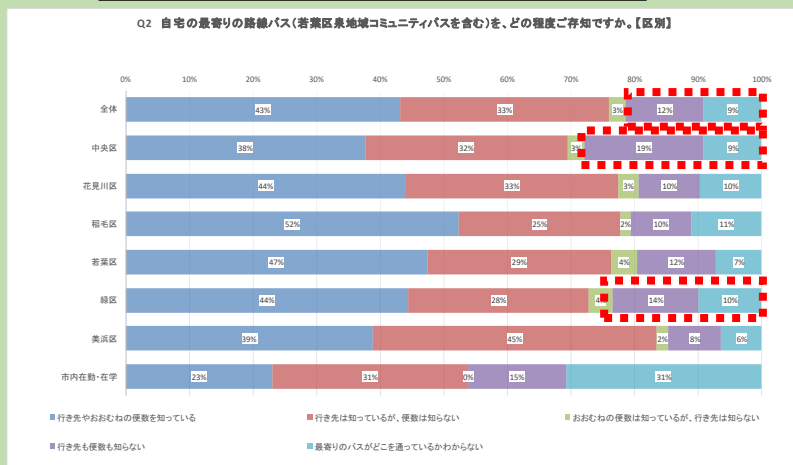
より活発な意見交換の場とするため、
全体を原則非公開として運営。

バス事業者部会の検討状況について

■バス事業者部会の今後の進め方について

○市民の実態・ニーズ等の状況

・公共交通・クルマ等の利用実態



最寄りのバス路線の行き先も便数を認知していない人が、

市全体で約20%。特に中央区や緑区では約30%が認知していなかった。

→「**乗ってもらう**」以前に、「**知ってもらう**」取組が欠けている可能性。

認知度向上や**新型コロナウイルスの感染拡大に伴う移動需要の減**に対応するため、**利用促進に繋がるPRを、幅広い層に展開**することを事務局から提案した。

現在、この提案も含めて、様々な取組案について、各バス事業者と協議・検討中。

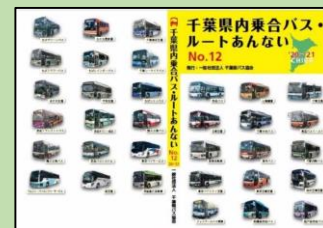


日本モビリティマネジメント会議
「安全な公共交通の乗り方ポスター」
を活用した安全性のPR

転入者や高齢者など、認知度向上に向けた様々な層へのPR

市在住の高齢者数
250,284人(2019)

市外からの転入者数
45,068人(2019)



バス事業者部会の検討状況について

■バス事業者部会の今後の進め方について

令和元年度

地域公共交通の現状・問題点の基礎的整理

公共交通事業者の現状意見

- ・事業者アンケート
- ・事業者ヒアリング
- ・ヒアリングを踏まえた追加アンケート等

基礎情報の整理

- ・既存基礎データ整理・分析
- ・事業者利用データ収集・整理
- ・交通センサス
- ・パーソントリップ調査結果
- ・インバウンドデータ 等

住民の現状・意向の把握

- ・市民アンケート
- ・WEBアンケート
- ・高齢者アンケート
- ・市民ワークショップ 等

延期

総合交通政策の経過

- ・関連部門の取り組みに関する情報収集等
- ・進行管理（37施策80事業）等

第1回協議会
(10月16日)

第2回協議会
(2月7日)

課題の整理

令和2年度～

課題の整理

総合交通政策の検証

- ・将来都市構造を支える交通体系の将来像
- ・基本方針の検証
- ・公共交通ネットワークと施策メニューの検証 等

地域公共交通の基本理念、基本方針等の検討

計画案の骨子案の整理

目標達成のための事業メニューの検討

計画案案の作成

パブリックコメント

計画策定・公表

取り組み・進行管理

第3回協議会（8月25日）

第4回協議会(2月1日)

第5回協議会(R3予定)

第6回協議会(R3予定)

第7回協議会(R3予定)

市民ワークショップ

千葉市地域公共交通部会
バス事業者部会（個別打合せ等）